

我々にとって日大斗争とは何か

我々にとって日大斗争とは何であるかを考える以前に、根本的な「大学とは何か」を弄るのはならない。—— それを一言で言えば「学問の研究」であり、その平明の実践である。

学問はその専有において、社会改革を強く促すものである。従って、社会のあらゆる事象に対して、研究、討論、意見の発表の自由が保障されねばならない。しかも学問とは積極的に社会に働きかけてゆかねばならないものであると考える。

しかし、過去において、この「日大精神」の名において学問の腐敗、沈没、意見の発表の自由が侵害されていた事実を覆い、この精神をつきつきなる闘争を生起する。許す所の名における現実的な「政治」によって、専らも過度しく制限され、過去においてそうした事は多く発生した。

我々は「日大精神」の名によって、巧妙な「暴力」が学問の自由に対してなされてきた事を再度確認せねばならない。

我々にとって、日大斗争は「大学」の根本的な生命と云うべき「学問研究の自由」の回復であり、これなくしては日大は大学の名に値しない。過去の「暗黒の歴史」を清算して、真の「日大大学」を創造するのが「日大斗争」である。

我々にとって日大斗争は「勝利する斗争」であり、それはまさに我々自身の「解放」を意味する。

正義の斗争を貫徹せよ！！